



第44回 中新田高校卒業式

3月1日(水)に、本校体育館で第44回卒業式が挙行されました。卒業生は少々緊張した面持ちで式に臨んでいました。生徒会長 伊藤圭扶君の答辞は三年間の思い出を振り返るもので、多くの卒業生はその言葉に感動し、涙を流していました。最後の校歌斉唱は体育館に歌声が響き渡り、卒業生だけでなく、教員も涙ぐむ姿が見られました。97名はそれぞれ違う道に進みます。これからの日本を創っていく一人前の社会人になることを期待しています。この3年間保護者の方々、地域の方々、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



百人一首大会

3月17日（金）に、恒例の百人一首大会が開催されました。1年生にとっては初めての大会でした。かるたを1年生が取ると、2年生の先輩は拍手をするなど先輩方の優しさで、暖かい雰囲気で行われて大いに盛り上がりました。準決勝・決勝と進むにつれ、緊張感が増していくのがわかるほど白熱した戦いでした。特に2年生は高校最後の大会ということもあり、気合いが入っていました。



先輩の話を聞く会

3月6日（月）、本校卒業生7名を招き、先輩の話を聞く会が行われました。はじめに就職・進学した先輩の方々の学校・職場についてや現在学んでいる分野や職場の生活の様子を話してもらい、さらに詳しく大学（専門学校）・会社に入ったきっかけや、学校・仕事で大変なことをユーモアを交えながら一人一人に答えていただきました。先輩方は自分の高校生活や現在の生活の失敗談なども語るってもらい、在校生は大変勇気をもらい、将来に向け大きな希望をいただくことができたようでした。

また、しっかりと学習習慣をつけること、部活動や学校行事など、何事にも全力で取り組み、高校生活を楽しみながらも悔いを残さないことなど貴重なアドバイスもいただきました。

質疑応答も活発に行われ、本校在校生徒にとっても有意義な時間となりました。先輩方、お忙しい中ありがとうございました。

